緑化

再生材料を使用 70%以上再生プラスチック

エコマーク認定番号 第07 101021号 使用原料名 株式会社 ニ光社

Lawn Base

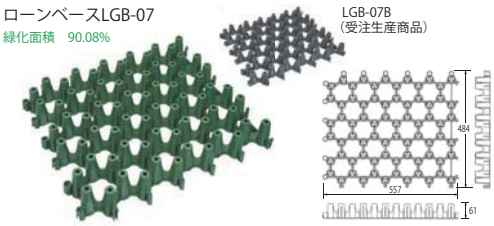
ローンベース

芝生を守る高耐圧・荷重設計

ローンベース普通車用

ローンベースLGB-07

緑化面積　90.08%

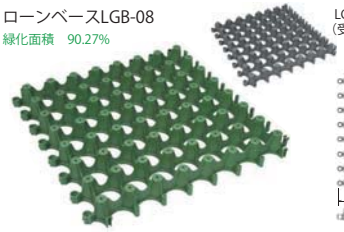


LGB-07B
（受注生産商品）

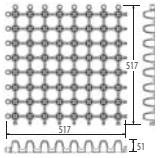
詳　細	対応別売品
■用途:普通駐車場（2~8 t程度） ■格寸法:55 7×48 4×61mm ■緑化率:90.08% ■最大圧縮荷重:39 t/枚 ■仕様:耐寒性-20℃ 耐熱性80℃ ■材質:オレフィン系樹脂（P.P） ■使用枚数:4枚/ ㎡	ローンマーカーLGM-03 ローンストッパーLGS-01

ローンベースLGB-08

緑化面積　90.27%



LGB-08B
（受注生産商品）

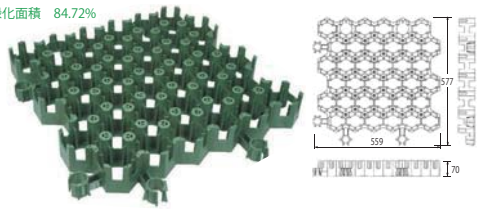


詳　細	対応別売品
■用途:普通駐車場（2 t程度） ■格寸法:51 7×51 7×51mm ■緑化率:90.27% ■最大圧縮荷重:36 t/枚 ■仕様:耐寒性-20℃ 耐熱性80℃ ■材質:オレフィン系樹脂（P.P） ■使用枚数:4枚/ ㎡	ローンマーカーLGM-08 ローンストッパーLGS-01

ローンベース大型車用

ローンベースLGB-02

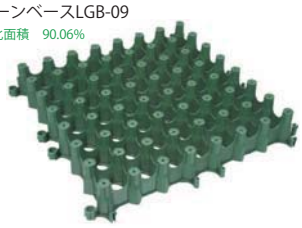
緑化面積　84.72%

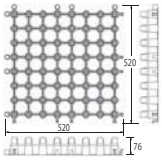


詳　細	対応別売品
■用途:駐車場、大型車用、緊急車両 ■格寸法:55 9×57 7×70mm ■緑化率:84.72% ■最大圧縮荷重:42 t/枚 ■仕様:耐寒性-20℃ 耐熱性80℃ ■材質:オレフィン系樹脂（P.P） ■使用枚数:4枚/ ㎡	

ローンベースLGB-09

緑化面積　90.06%

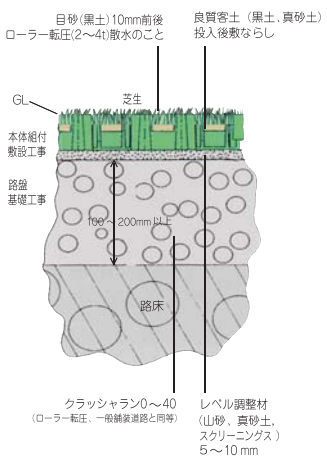




詳　細	対応別売品
■用途:駐車場、大型車用（小頻度・10 t程度）、緊急車両 ■格寸法:52 0×52 0×76mmm ■緑化率:90.06% ■最大圧縮荷重:45 t/枚 ■仕様:耐寒性-20℃ 耐熱性80℃ ■材質:オレフィン系樹脂（P.P） ■使用枚数:4枚/ ㎡	ローンマーカーLGM-09 ローンストッパーLGS-02 ※LGM-09及びLGS-02 については お問い合わせ下さい。

■緑化率はローンベース突起部を除いて算出しています。
■緑化面積については、自治体により100%とみなすこともあります。
■再生材使用のため色味の誤差が生じますので、あらかじめご了承ください。
■デザイン仕様は、製品改善のため予告なく変更になる場合があります。

普通車主体の施工断面図



※普通車以外についてはお問い合わせ下さい。

施工上の注意

■一般乗用車対象として設置する箇所でも、規制しない限り大型車両、緊急車両等出入の可能性がありますので常に最大耐圧を考慮に入れて施工してください。
■砕石路盤の厚さは製品タイプに限らず100~200mm以上にしてください。
■透水性の低い路床の場合は、排水設備を設けてください。
■施工後は芝生育成の為散水、肥料等を十分与えて管理を行ってください。
■目砂が不足しますとローンベースの突起が露出してしまい破損する恐れがありますので、補充して管理を行ってください。
■路盤がしっかり整地されていないと芝生面が陥没する恐れがありますので、十分に転圧してください。
■通路部は負荷が大きいため、大型車用LGB-02 、LGB-09 をおすすめします。
■芝生は大判100%張りにてお願いします。
■転圧が不十分な場合、芝生が落ち込まず生育不良の大きな原因になります。
■客土投入時、粘土質は固まりやすいので、使用をさけてください。
■ローンストッパーを施工する際には、ローンベースの向きにも注意してください。

使用上の注意

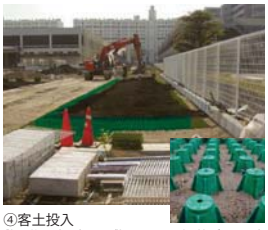
■高頻度の場所、日照不足の場所、通路等条件の悪い場所では芝生が生育しないこともあります。
■急アクセル、急ブレーキ、急ハンドルは避けてください。
■徐行して使用してください。
■ローンベース破損の原因となりますのでハンドルの据え切りは避けてください。
■芝生が枯れてしまいますのでアイドリング駐車は避けてください。
■芝生を美しく保つために日照時間の確保をお願いします。
■芝生を張って数年たち、下地が堅くなり生育が悪くなってきたらエアレーションを行ってください。
■芝生施工後は芝生の根を活着させるため、十分に養生してください。
■夏季はこまめに潅水を行ってください。

施工手順

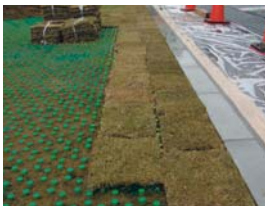
①路盤整地
200~300mm下掘りし、整地後クラッシャラン（砕石材）0~40を投入。十分に転圧（2~4t）整地します。

②レベル調整（転圧）
レベル調整材（山砂、真砂土、スクリーニングス）を投入敷きならし、プレートで転圧。厚み5~10mmに仕上げます。（ローンベースの高さはGL に合わせます）

③ローンベース設置
ローンベースのタテ、ヨコの1コーナーを決め、接合部分は凸部の上に凹部を重ねて上から押しこむようにして組立てます。一列ごとに前後左右を確認して、ゆがみの無いように調整してください。曲面、角部分は剪定ばさみ等で、本体がはみだした部分をカットします。



④客土投入
敷設後黒土を投入し敷きならします。竹ぼうきで少し強めにすきとり、芝生の厚みを考慮してローンベースの先端部が20mm程度露出 するようにします。



⑤張芝工
ローンベースの上に芝生を植え付けていきます。

⑥散水・転圧・目砂
散水しながら2~4tの転圧をかけ、化学肥料等を散布し、最後に芝の目砂をし、芝生が根付くまで養生をしてください。

Kubota Cement